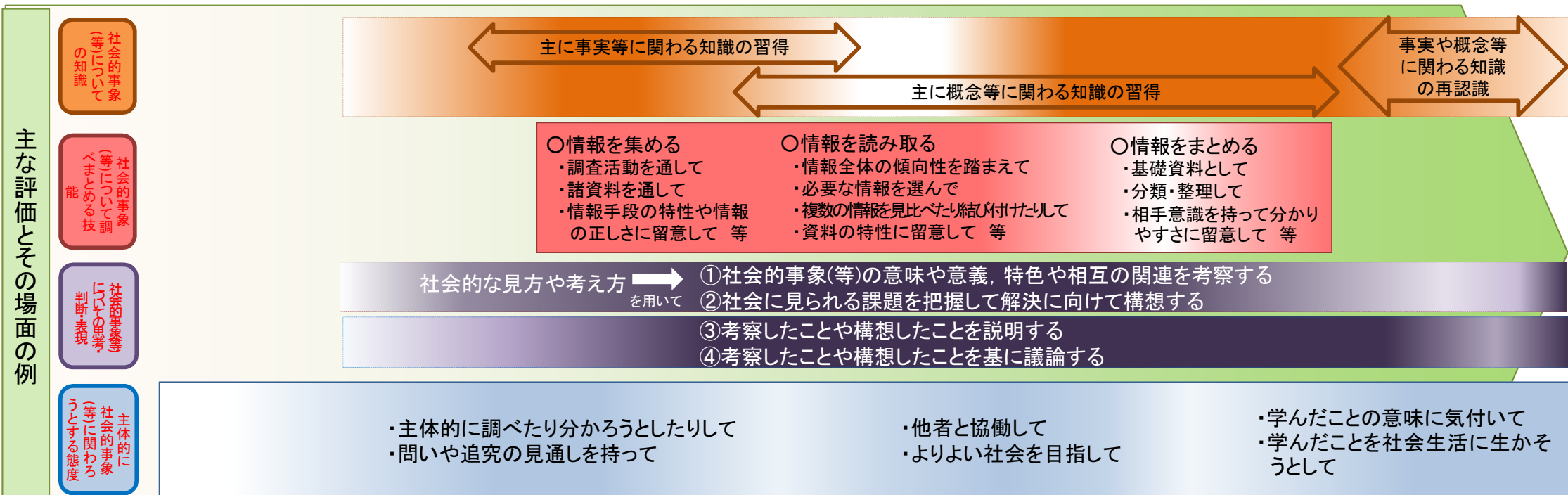
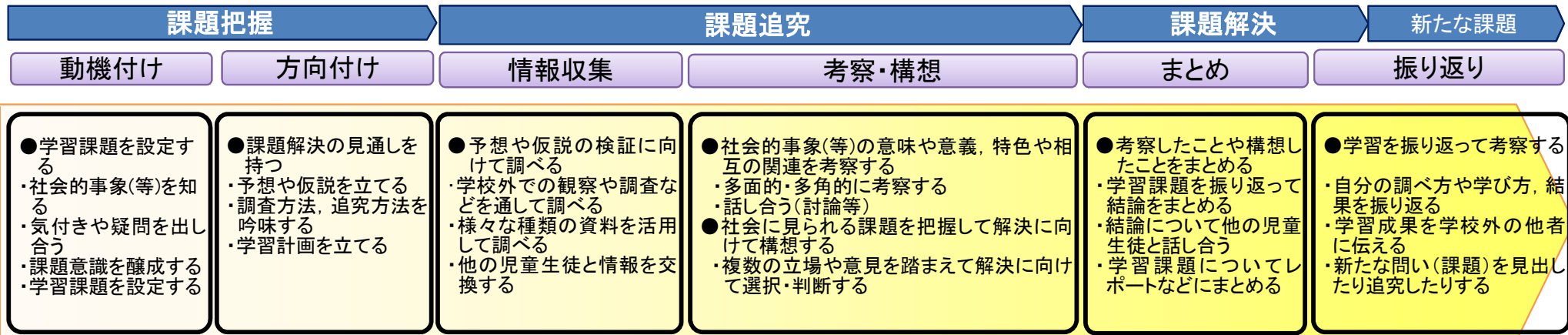


社会，地理歴史，公民における学習過程の例（たたき台）

平成28年4月27日
教育課程部会社会・地理歴史・公民
ワーキンググループ 資料14



■ 学習過程全体について留意すべき点 ■

- ・ 上記の学習過程及び評価の場面は例示であり，上例に限定されるものではないこと
- ・ 学習活動のつながりと学びの広がり(深い学び，対話的な学び，主体的な学び)を意図した，単元の構成の工夫等が望まれること
- ・ 社会的事象等については，児童生徒の考えが深まるよう様々な見解を提示することなどが重要であること。その際，特定の事柄を強調しすぎたり，一面的な見解を十分な配慮なく取り上げたりするなど偏った取扱いにより，児童生徒が多面的・多角的に考察し，事実を客観的に捉え，公正に判断することを妨げるような留意すること。また，客観的かつ公正な資料に基づいて指導するよう留意すること